

令和4年度 事業所向け放課後等デイサービス評価表

ハッピーテラス柏教室

集計日: 令和4年12月12日

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	活動に応じてレイアウトを変更し、活動のスペースを確保するようにしております。	活動によっては広いスペースを使用する為、お子さまが狭いと感じないような環境づくりを徹底してまいります。
②職員の配置数は適切であるか	4	1	児童発達支援管理責任者1名、児童指導員又は保育士を3名、指導員を1名配置しております。	お子さまへのサポート体制を整える為、必要に応じて同法人内の応援体制を整えてまいります。
③事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	1	身体的に配慮が必要なお子さまには、事前に保護者の方とどのようにしていくかを話し合っております。	建物の構造上、十分なバリアフリーになっているとは言えない状況です。必要に応じてお子さまが安心して過ごせるような環境を整えてまいります。
④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	毎月1回の職員会議にて運営上の改善点や課題点を話し合う機会を作っております。	その他、お子さまのケースを話し合う機会につきましては、別途時間を設けております。
⑤保護者等向け評価表（アンケート）により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	年2回、事業所作成の保護者アンケートを実施し、その結果を踏まえて事業所運営の質の向上に努めております。	いただいたご意見を反映する場合は、事前に周知するよう努めてまいります。
⑥事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	事業所のホームページにて公表させていただいております。	引き続き、公表の事実をお子さまへ周知させていただきます。
⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	今年度も第三者評価は実施できずにいます。外部評価としてプログラミングの講師からの意見を踏まえてコースを運営しております。	法人内で外部評価の実施について検討させていただいております。コロナ渦であることも踏まえながら、実施の可否について検討してまいります。
⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	定期的な勉強会を実施し、支援のスキルアップに努めております。	学んだスキルをお子さまへアウトプットできるよう努めてまいります。
⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画等を作成しているか	5	0	利用者の方の目標を職員間で話し合い、評価し見直す機会を作っております。	目標を見直した際、現状に対する基準が高すぎたことがあったので、スモールステップを意識して設定するよう努めてまいります。
⑩子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	0	弊社独自のアセスメントツールを使用し、保護者からの聞き取りにより作成しております。	児童発達支援管理責任者を中心にアセスメントツールを活用しておりますが、全ての職員が使用できるよう研修の機会を作っております。

⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	週間テーマやトレーニングの立案を職員間で話し合って組み立てています。	引き続き、チームで話し合う時間を確保できるような、業務管理を行ってまいります。
⑫活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	4	0	コースごとのプログラムが固定化されないよう、毎月の週間テーマを設定しております。	アンケートにていただいたご意見を踏まえてプログラムを作成し、お子さまがバラエティに富んだトレーニングを受けることができるような環境を整えてまいります。
⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	0	各曜日によってコースを編成しています。各コースのお子さまの現状に応じて課題を設定させていただいております。	長期休暇にはイベントを設定しておりますが、コロナの状況を鑑みて、様々な内容を設定できるようにしてまいります。
⑭子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて支援計画を作成しているか	5	0	保護者の方やお子さまのご要望に合わせて個別トレーニングの機会を設定しております。ご要望を踏まえて支援計画を作成しております。	個別トレーニングは、皆様に参加していただきやすいように様々な曜日に設定しております。引き続き、皆様が参加しやすい環境を整えてまいります。
⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	0	その日のトレーニングの目的や内容、留意点などのついて共有しております。	職員間でお子さまの目標や留意点に関する認識を高め、支援の質の向上を図ってまいります。
⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点などを共有しているか	3	0	トレーニング終了後に全員で振り返りを実施し、支援日誌として記録に残しております。振り返りをする中で、次回の着目点や支援方法について意見交換等しております。	お子さまの共有事項について話し合うことが出来ていますが、各目標による評価のすり合わせが薄れてしまうこともある為、別途時間を設けるなどの対策をしております。
⑰日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	トレーニング終了後に各生徒の日誌を記録し、目標に応じた評価や取り組みの様子等の詳細を記録しております。	定期的に作成している短信に取り組み時の様子を具体的にまとめることで、保護者の方がお子さまの様子をより把握しやすいような環境を作っております。
⑱定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	0	毎月各生徒のモニタリングを実施し、放課後等デイサービス支援計画に基づく状況の確認を行っております。	見直しの際に、目標設定の段階を調整することがあります。お子さまの現状に合った段階の目標を設定できるよう努めてまいります。
⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	0	日々のトレーニング、イベント等では、学校や家庭以外の体験等を通じた支援を行っています。必要に応じて、保護者・学校と連携を図りながら支援しています。	創作活動や余暇の提供について、より一層提供の機会を増やしていけるよう努めてまいります。
⑳障害児通所支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	各会議の内容に合わせて児童発達支援管理責任者や担当の職員が出席しています。	担当制ではない為、状況に応じて参加する職員が変わる場合があります。その場合、お子さまと接している機会が多い職員が参加するようにしてまいります。
㉑学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	5	0	保護者の方の同意のもと、利用者の方の関係している機関の連携を行っております。	学校との連絡調整に時間が掛かってしまう場合があります。迅速に情報共有まで繋ぐことができるよう努めてまいります。

②医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	現在、医療的ケアの必要なお子さまの受け入れはありません。今後、受け入れる場合には保護者・医師との連携を取って対応してまいります。	看護職員の配置が整っていない為、現在は受け入れをしておりません。状況に応じて対応を検討してまいります。
③就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	必要に応じて、保護者の方の同意を得た上で連携を図る体制を作っております。	小学校中学年以降からの利用ケースが多いことから、未就学時に利用していた機関と連携を図ることは少なくなっております。低学年での利用ケースがあった場合は、保護者の方の同意を得た上で連携を図る体制を作っております。
④学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	保護者の方の同意を得て、お子さまが卒業後に在籍される機関と連携を図っております。	連携を図ることができる機関等の情報を保護者の方に周知してまいります。
⑤児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	お子さまが関わりを持っている支援センターや発達障害者支援センター等の関係機関と連携を取っております。今後、研修が実施された際には積極的に参加していく所存でございます。	連携した情報や研修で得た知識を、職員間で迅速に共有できるような体制を作っております。
⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	コロナ渦ということもあり、事業所内のトレーニングやイベントの運用のみとなっております。	現在は積極的な実施をしておりませんが、共生社会の実現に向けた後方支援の位置づけである事を認識し、適切な連携をしてまいります。また、生徒の地域社会への参加の視点も踏まえて前向きに検討してまいります。
⑦協議会等へ積極的に参加しているか	4	0	柏市の自立支援協議会の子ども部会への参加し、教室内共有に努めております。その他、県の研修等の参加しております。	協議会等の参加後に、職員間で情報を共有することができていない時があります。迅速に共有できる体制を作っております。
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	日々のトレーニング終了後に保護者の方に向けて振り返りを行っています。6か月に1度の目安に保護者面談を実施し、目標や様子の共有を行っております。	1人で通所される方の情報共有の機会が6か月に1度となっております。日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の方に情報を共有できる環境を作っております。
⑨保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	3	送迎時や保護者面談時に、教室内での対応方法をお伝えし、家庭内での療育等につなげられるよう支援方法をお伝えしております。	ご要望に応じて、勉強会等のご案内を検討してまいります。
⑩運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時に必要書類を用意し、書面に沿って説明を行っております。	児童発達支援管理責任者を中心に説明しておりますが、それ以外の職員でも説明できるよう、共有を図っております。
⑪定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	担当職員または児童発達支援管理責任者を中心に、事業所内で共有し必要な支援をしております。事業所内での対応が困難な場合、社内に設置する運営管理室、社内での対応が困難な場合には教育センター等と連携し、段階的な支援体制をとっております。	1人で通所される方の情報共有の機会が6か月に1度となっております。日ごろから気になる点があった場合は、すぐに保護者の方に情報を共有できる環境を作っております。
⑫父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	同法人の就労移行サービスの説明会を開催し、保護者の方同士がお話できる機会を作っております。	十分な支援体制を作ることができておりません。皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作ることを検討してまいります。
⑬子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	苦情窓口を設置し、対応にあっております。その他、社内に設置された運営管理室に必要に応じて相談し、事業所内での情報共有を徹底しております。	事業所内で苦情申し立て発生時のフローを、再度共有し迅速に対応ができる環境を整えてまいります。

⑳定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	月に1回会報を発行し、郵送物に封入していません。習慣トレーニングや心理士のコラムを掲載しております。	紙媒体の発行となっている為、ホームページにデータを掲載する等の対応を検討してまいります。
㉑個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	社内にて個人情報法に関する研修を行いマニュアルを作成し、それに基づく情報管理を徹底しております。	お子さまの個人情報を扱う作業をする場合は、作業完了後にキャビネットにすぐしまう等の対応を徹底してまいります。
㉒障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	日々のトレーニングの過ごし方や予約の調整方法等を、保護者の方やお子さまと相談しながら、取り組みやすい手法でおこなっております。	情報伝達等に関する配慮が必要と判断した際のご提案が遅くなってしまう場合がある為、迅速に対応できるよう努めてまいります。
㉓事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	地域の方ではありませんが、同法人内の他事業所のお子さまを招いてイベントを行っております。	十分な支援体制を作ることができておりません。皆さまのご要望を確認し、必要に応じて機会を作ってまいります。
㉔緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	職員に対しては、勉強会の実施等により情報共有を行っております。お子さまに対しては、事業所内や入り口に避難経路の掲示・感染症予防のポスター掲示等を行い周知しております。	お問い合わせがあった場合は、迅速にマニュアルに関するご説明ができる体制を作ってまいります。
㉕非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	年2回の避難訓練を行っています。その他、職員全体での総合訓練も実施しております。	火事や地震を想定した訓練を基本としていますが、その他の災害を想定した訓練を実施できるよう検討してまいります。
㉖虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	虐待防止のチェックリストを年に1度実施しています。その他、会社・事業所内での勉強会を実施しております。	チェックリストを実施するタイミング以外に、日ごろから職員間でそれぞれの言動を見直せるように、PDCAの意識を高めてまいります。
㉗どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	現在対象となる生徒は在籍していませんが、やむを得ず身体拘束の可能性がある場合には、保護者に説明を行い個別支援計画に記載するようにしております。	対象の方が在籍された場合を想定して、対応方法に関する勉強会を実施してまいります。
㉘食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	利用契約時にアレルギーの確認をしております。	現在はコロナの影響があり、事業所内で食事の提供を行っていませんが、提供が再開する場合はアレルギーに関する知識を職員間で統一できるような環境を作ってまいります。
㉙ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	提出されたヒヤリハット年度毎にまとめ・分析結果を事例集として共有しております。また、他事業所における事例も共有し、より多くの事例から対策等の検討ができるよう勤めております。	日々のトレーニングの中で、ヒヤリハットの目線が薄れてしまう場合もある為、終礼時の振り返りで職員間の目線を確認し合える機会を作ってまいります。